



## 平和の太鼓をたたく

グルマーイ・ジ、バーバ、バデ・バーバに、サーシュタンガ・ナマスカーラム。

こんにちは、皆さん！ 私はシッダ・ヨーガ・ユニバーサル・ホールで皆さんと一緒にいることができ、とても興奮しています。5月はバーバの月です。バーバ・ムクターナンダの誕生日を祝うシッダ・ヨーガ・オーディオ・サツァングのタイトルは、「音、大いなる自己、平穩」で、私は今日、たくさんの音を創り出すために、私のムリダンガを持って、ここにいます。

私が幼い頃——今よりもっと若い頃——祖父は、ムリダンガムは「神の楽器」、デーヴァ・ヴァデヤムだと私に言いました。シヴァ神が原初の創造の踊りを行った時、神の雄牛がムリダンガムを演奏しました。私がムリダンガムを愛する理由は、プラナヴァ・ナーダ、すなわち「原初の音」であるオームの三つの音節を聞くことができるからです。聞いてください。

トゥン。[太鼓の演奏]

ディッ。[太鼓の演奏]

そして、ムリダンガムだけが出せる、チャプと呼ばれる独自の音。[太鼓の演奏]

今日、私が大好きなグルマーイ・ジのために演奏するという夢がかない、とても幸せで、とても感謝しています。私はアーディ・ターラムという、よく知られた 8 ビートパターンの曲を演奏します。この曲は四つの部分で構成されています。私はターラとその多くのパターンを探ることから始めます。

私の祈りは、ムリダンガムの音が、私たちを幸福と平和で満たすことです。



© 2020 SYDA Foundation®. 著作権所有。